

委員会にて質疑回答のご報告(抜粋)

令和4年6月27日 区民委員会(常任委員会)

マイナンバー制度の体制強化を

しぶや マイナンバーカードの交付において、マイナポイントの説明と同時に、マイナポータルも説明・サポートすることが必要ではないでしょうか。

スポーツ施設の充実を!

しぶや スペシャルクライコート*の周知が足りません。共生社会実現の意も踏まえ周知徹底を図るべきです。(※障がいのある方も楽しめるバリアフリー対応のスポーツ施設)

令和4年7月1日 子ども・子育て調査特別委員会(特別委員会)

若年者支援対策の強化を

しぶや 新たな若年者支援相談窓口「SODA」について、より多くの方に認知してもらいたい。地域コーディネーターの方にも協力いただき周知に努めていただきたい。

令和4年8月24日 子ども・子育て調査特別委員会(特別委員会)

休暇・休日明けの生徒の体調変化に注視を

しぶや 休暇・休日明けに体調が悪くなってしまう生徒がいます。子どもたちを守るアプローチの強化をしっかりと実施していただきたいです。

回答(個人番号カード交付・普及推進担当課長)

マイナンバーカード交付の際に、マイナポータルの案内は確かになかったと感じております。いくつかの公金受取口座はマイナポータルでしか登録できないという現状がありますのでしっかりと説明やチラシなども配布していきたいと考えております。

回答(スポーツ振興課長)

特別支援学校や施設に周知していますが、不十分であると考えています。引き続き周知徹底していきたいと考えております。

回答(子ども家庭部長)

しぶや委員の仰るような取り組みは大変重要なと思います。色々な委員会や会合の場でPRに努めてまいります。



世代をつなぎ足立区を守る!

しぶや 足立区議会議員 竜一

渋谷
りゅういち

しぶや竜一 区政報告

2022年10月号

プロフィール

平成10年 足立みどり幼稚園卒業

平成16年 足立区立舎人第一小学校卒業

平成19年 足立区立入谷中学校卒業

平成22年 成立学園高等学校卒業(野球部出身)

平成26年 帝京平成大学卒業(ヒューマン学部柔道整復学科)

平成26年 4月~(株)SHIBUYA 渋谷整骨院・渋谷ディサービスセンター勤務

平成28年 渋谷ドラゴンフィットネス起業

令和元年 5月 足立区議会議員に初当選



ごあいさつ

皆様方には日頃より多大なるご支援・ご協力を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。今年の6月に開会されました、令和4年第2回足立区議会定例会の一般質問に登壇させていただきました、質疑内容の一部をご報告致します。

質問の内容として、足立区の子どもたちの未来を守る取り組みから、地域・地元の案件まで幅広く質疑をさせていただき、これまでよりも答弁の方も前向きな区の姿勢を引き出すことができたと思っております。

皆様、ご存知の通り、竹ノ塚駅は高架化し、刑法犯認知件数なども年々減少傾向にあり、少しづつではありますか、足立区も前進しております。

そして、今後はコロナ禍収束に備えた、物価の高騰化やまちづくりの活性化といった経営回復、未来を見据えたより重要な様々な対策を講じていくことが重要であると感じます。

最年少の区議会議員として、皆様方に日頃お支えしていただいている感謝を持ち前の行動力、若さで恩返しとして形にしていくためにも、今後生まれ育った足立区がより良い未来になるように全力で努めていく所存です。

今後ともどうか変わらぬご支援・ご協力、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

足立区議会議員 しぶや 竜一



▲一般質問の様子

しぶや竜一 日々の活動報告



地元舎人・入谷地域にて道路整備など



古千谷本町、見沼代親水公園沿いの交通事故防止対策、注意喚起を



町会青年部として冰川神社境内清掃!



日頃からの消防団ポンプ点検の様子



会派視察の様子

発行元/お問い合わせ先

〒121-0831 東京都足立区舎人5-19-15
Eメール:dorafit.0530shiburyu@gmail.com

TEL:080-7006-0972
FAX:03-6332-8769

ご意見・ご要望を
お聞かせください!

足立区政について、皆様の疑問や意見をぜひお寄せください。上記のFAXかメールへご連絡いただければ、足立区内でしたらどこへでも駆けつけます。お気軽にご連絡ください。

しぶや竜一の
日々の活動をもっと
知りたい方は

オフィシャルLINEへ
是非ご登録を!



今号では、令和4年第2回定例会一般質問(会期:6月20日~7月6日)にて行った質疑回答を抜粋してご報告いたします。

子ども達の健康管理(朝ご飯)について

足立入谷小学校では、コロナ禍において「学校で朝ご飯」事業が停止しました。朝ご飯を食べていない、食べられない子どもは、家庭環境の問題に繋がる場合があります。民生児童委員の方々とも連携して、サポート・対策の検討を求めました。



回答(教育指導部長)

現在、学校では朝ご飯を食べていない子どもを発見した際に、簡単な朝食を提供しています。今後費用は、公費で負担していく予定です。また、地域のコーディネーター役の方々と連携強化を進め、支援に繋げてまいります。

子どもたちのスポーツ環境について

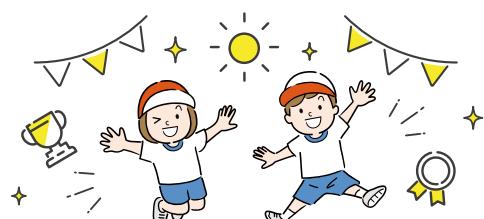
令和6年度に整備着手を予定している高野小学校跡地スポーツ施設や、今後改修等を実施する施設においては、運用面も含めて利用しやすい施設となるよう環境づくりを求める。

回答(生涯学習支援室長)

令和6年度に整備着手を予定している高野小学校跡地スポーツ施設や、今後改修等を実施する施設においては、幅広い視野で運用面も含めて利用しやすい施設となるよう工夫し、子どもたちがスポーツを楽しめる環境づくりを進めてまいります。

子どもたちの体力向上に向けた取り組みについて

コロナ禍で子どもたちの体力が年々低下しています。体力や免疫力の向上は重要課題です。先日、バドミントンのリモート指導の実証実験が行われました。この事業の方針と他スポーツへの展開を伺います。



回答(生涯学習支援室長)

リモート指導は、有効な手段の一つと考えております。実証実験の情報を元に、今後の地域連携やリモート指導が可能なスポーツ分野を検討してまいります。

放課後活動地域への防犯カメラ設置について

塾など、通学路以外の子供たちが集まる場所への防犯カメラの設置については、学校・PTA・開かれた学校協議会・民生児童委員・警察・地域・区議会と連携し、限られた予算の中で効果的に整備することを求めます。

回答(学校運営部長)

防犯カメラの設置箇所については、学校・地域・警察連携会議・区議会議員・区民の方より、地域に密着した情報の収集に努めます。

防犯アプリ(デジポリス)の普及について

痴漢撃退機能も備える防犯アプリ(デジポリス)の認知度、浸透性が低いです。今後区民、子どもたちを守るために、さらなる周知をするべきです。

防犯アプリ Digi Police

<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/tokushu/furikome/digipolice.html>



回答(危機管理部長)

「ながら見守り」や六町駅前安全安心ステーション事業の活用、Aメールやあだち広報、SNSを通じた防犯啓発の機会を増やし、幅広い世代を対象に周知してまいります。

こどもをまもろう110番活動の普及について

非常時の緊急避難場所としての「こどもをまもろう110番」活動をさらに普及するため、HPに問合せ窓口を掲載すべきです。また、研修会を開催し、協力施設認証ステッカーの配布もお願いします。

「こどもをまもろう110番」活動について

<https://www.city.adachi.tokyo.jp/seishonen/20150324kodomowomamoru.html>



回答(子ども家庭部長)

窓口の連絡・問い合わせ先をHPに明記するとともに、より分かりやすい内容に改善します。今後は、地域の方々や保護者でご協力いただける方の研修会開催も検討してまいります。

児童虐待防止対策・児童相談所について

児童虐待予防の強化を目的とし、保健師や相談員以外の、地域コーディネーターの方にも児童相談に参画していただくべきと考えます。養育体験発表会やオレンジリボンキャンペーンへの参加を呼び掛けるなど、強化策について区の見解を伺います。

回答(こども支援センターげんき所長)

身近な支援体制を構築するには、地域の方が気づきの目をもって、関係する相談機関につないでいただくことが重要です。地域の方々へ参加を呼びかけ、サポート体制を強化してまいります。

子どもたちの居場所環境について

現在の、区の様々な居場所環境づくりは、小学校低学年の子どもたちが多い現状です。思春期でもある高学年の子どもたちに特化した施策の展開、居場所づくりなども検討してほしい。



回答(政策経営部長)

区では、高学年の子どもたちを含めた居場所として、児童館や放課後こども教室を位置付けております。高学年の子どもにとどめてもより利用されやすいものになるよう、放課後こども教室と学童保育室の運営方法や内容について検討に着手してまいります。

舍人公園利用の方針、今後の考え方

素晴らしい設備がありながら利用頻度が少ない舍人公園のスポーツ施設について、子どもたちを中心としたスポーツの機会を増やし、また更なるスポーツ発展のためにも、利用方法などを都と再度検討すべきです。

回答(生涯学習支援室長)

区の主催事業等については、優先利用ができるよう支援しております。引き続き、大会以外でも積極的に後援し、子どもたちが利用できる機会を増やせるよう、都と調整してまいります。

日暮里・舍人ライナーの安全対策・混雑対策について

災害など緊急事態において、乗客が運行状況を把握できる仕組みづくり、都との情報共有について、区の見解を伺います。



▲こどもをまもろう110番活動の様子

回答(都市建設部長)

生活への影響を及ぼすような大きな輸送障害等が発生した際に備え、緊急時の連絡体制や情報の発信方法をあらかじめ確認し合うなど、都と連携を深めてまいります。

入谷・鹿浜地区における交通不便地域解消計画について

日暮里・舍人ライナーの駅から離れている入谷・鹿浜地区の交通不便地域解消に向け不便状況について広くヒアリングや説明などを行い、地域の声が届くような体制づくりを求める。

回答(都市建設部長)

入谷町会の役員会において、利用頻度の高い施設や交通手段に関するアンケート調査を実施しました。また、幅広い意見を集めるため、無作為抽出によるウェブや郵送でのアンケートを実施してまいります。

舍人・古千谷本町地区における都市計画公園整備について

公園整備に併せ、利用者の多い毛長川沿いの散歩道も安全で歩きやすいよう整備する事を求める。



回答(都市建設部長)

毛長川沿いの散歩道は、今後の護岸改修工事の際に整備方針を検討していくと都から伺っております。

旧入谷南小学校跡地活用について

地域の声を聞き、コミュニティの場となるよう運動スペースやホールの確保も検討すべきです。説明会についてはより丁寧に行い、信頼を得られるよう取り組みをお願いします。



回答(総務部長)

災害時の本庁舎バックアップ機能を備え、地域要望もしっかりと踏まえた計画をいたします。その周知においては、丁寧、且つ地元に寄り添った説明や対応をしてまいります。